



労基署便り

平成 29 年度 No.6

大河原労働基準監督署



◎ 平成 29 年労働災害発生状況（1 月～8 月）

	大河原署管内			宮城局管内		
	H28	H29	前年比	H28	H29	前年比
製造業 計	32	24	-8	293 (3)	268	-25
食料品製造業	7	4	-3	140 (1)	106	-34
機械金属製造業	13	10	-3	87	80	-7
建設業 計	21 (1)	10	-11	262 (4)	213 (3)	-49
土木工事業	9 (1)	3	-6	89 (3)	75 (2)	-14
建築工事業	10	6	-4	145 (1)	108 (1)	-37
その他の建設	2	1	-1	28	30	2
運輸交通業 計	5	10	5	213	226 (1)	13
道路貨物運送業	4	10	6	173	187 (1)	14
商業	20	17	-3	258	227 (2)	-31
全産業	104 (2)	92	-12	1468 (12)	1371 (8)	-97

※休業4日以上之死傷労働災害（労働者死傷病報告による）。前年比は死傷者数。（人）

※（ ）は内数で死亡者数 ※機械金属製造業は、鉄鋼業・金属製品・一般機械・電気機械・輸送機械製造業の合計。

全国労働衛生週間本週間です！

全国労働衛生週間は今年で68回目を迎え、「働き方改革で見直そう みんなが輝く 健康職場」をスローガンに10月1日から7日までを本週間として実施されます。

各事業場におかれましては、期間中に労働衛生意識の高揚を図り、自主的な労働衛生管理活動の一層の促進を図っていただきますようお願いいたします。

詳細については、厚生労働省、中央労働災害防止協会のホームページで確認することができます。監督署入り口にもリーフレットを備えていますので、ご利用ください。

コラム～全国労働衛生週間スローガンについて～

全国労働衛生週間は、昭和 25 年に第 1 回が実施されて以来、平成 29 年度で 68 回目を迎えます。過去のスローガンは中央労働災害防止協会のホームページで見ることができますが、今までどのようなスローガンが衛生週間を盛り上げたのでしょうか。いくつかご紹介します。

第 1 回（昭和 25 年度）

労使の労働衛生思想の昂揚を図り、以て労働衛生行政の目的を達成しようとするものである。

（第 1 回目ということもあり、硬いスローガンとなっています。）

第 2 回（昭和 26 年度）

労働者の疾病・特に職業性疾病並びに産業結核の絶滅を期する。

（結核という具体的な病名がでており、結核予防対策が急務だったようです。）

第 11 回（昭和 35 年度）

有害業務対策を積極的に推進すること、及び疾病に起因する欠勤防止の徹底を図ることに重点を置き、併せて衛生管理組織の整備充実、なかんずく労働衛生管理員の選任と活動の促進を図り、この週間を効果的に実施する。

（かなり具体的なスローガンとなっています。以後、現在の形式のスローガンとなります。）

宮城県最低賃金 改定のお知らせ

宮城県最低賃金（現行時間額748円）は平成29年10月1日から、時間額772円に改定されます。

※ 次の業種には、宮城県最低賃金を上回る額となる別の最低賃金（特定最低賃金）が適用されますので、ご注意ください。

- ① 鉄鋼業
- ② 電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業
- ③ 自動車小売業

※ 詳細については、宮城労働局賃金室（022-299-8841）又は、大河原労働基準監督署（0224-53-2154）監督係にお問い合わせください。

時間 **772円**



最低賃金制度のマスコット
「チェックマン」

10月は年次有給休暇取得促進期間です！

～「仕事休もっ化計画」に取り組んでみませんか？～

仕事は計画を立てて行うもの。それでは休暇はどうでしょうか？働き方・休み方を変える一環として、計画的な休暇取得に努めましょう。

【休もっ化計画その1】

仕事と生活の調和（ワークライフバランス）のために、計画的に年次有給休暇を取得しましょう。

【休もっ化計画その2】

土日・祝日に「プラスワン休暇」して、連続休暇にしましょう。

【休もっ化計画その3】

話し合いの機会をつくり、年次有給休暇を取りやすい職場にしましょう。



+1

安全衛生担当者必見！！「職場のあんぜんサイト」のご紹介！

厚生労働省の『職場のあんぜんサイト』ホームページでは、各種災害事例や原因と対策に関する情報、リスクアセスメント実施支援ツールや化学物質に関することなど各種情報を掲載しています。事業場での労働災害防止活動や安全衛生教育にご活用ください。

リスクアセスメント実施支援システムを是非ご利用ください！



化学物質に関する各種情報を掲載しています

災害事例や原因と対策に関する情報を掲載しています

ゼロ災トライアル80の実施について

今年度も引き続き、ゼロ災トライアルの第2弾として、当署と（公社）宮城労働基準協会大河原支部との共催で、「ゼロ災トライアル80」を実施します。

期間は平成29年11月13日（月）から平成30年1月31日（水）までの80日間です。申込期限は平成29年11月10日（金）までですので、この機会にぜひチャレンジしてください。

詳しくは、宮城労働基準協会大河原支部ホームページをご覧ください。

発行：大河原労働基準監督署（TEL0224-53-2154）柴田郡大河原町字新東 24-25

労働条件や安全衛生の確保・改善、労災補償等についてご不明な点やお悩みのことがあれば、お気軽にご相談ください。
労働条件関係は監督課、労働災害防止・健康確保対策関係は安全衛生係、労働保険料・労災保険関係は労災係まで。